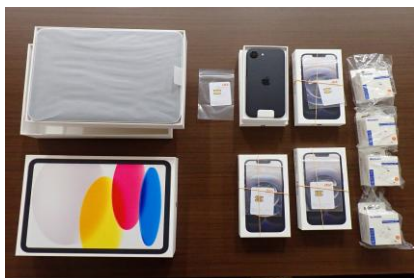


					決算事項別明細書			P58	
大 事 業		30	防災・防犯		担当部署		消防総務課		
中 事 業		10	消防・防災対策の充実		予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		20	常備消防費			款	09	消防費	
事業開始年度		令和7年度		項		01	消防費		
事業進捗度		－		目		01	常備消防費		
当 初 予 算 額			87,110,000 円		目 的	常備消防として各種災害に対応するため、職員の資質向上と消防資機材の維持管理を図ることにより、迅速な消防防災活動を行い、災害の予防及び被害の軽減を図る。			
予 算 現 額			84,494,000 円						
決 算 額 A			81,220,201 円						
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他	基金外	9,367,771 円						
	一 般 財 源		71,852,430 円						
人件費コスト B		73.0人役	574,729,000 円		総事業費 A+B		655,949,201 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【防災体制の構築事業】					71,713,162円	0円	0円	9,367,771円	62,345,391円
災害に迅速的確に対応するため、資機材ならびに設備を即応可能な状態に維持するため整備を実施した。									
●旅費								881,278 円	
・その他研修、会議旅費						延べ	68 人		
●需用費								25,629,957 円	
・消耗品費、燃料費、食料費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、被服費									
									
消防吏員用活動服 14着					救急服 18着				
●役務費								8,396,100 円	
・通信運搬費、手数料、保険料									
●委託料								21,601,448 円	
・保守管理委託料外									
●使用料及び賃借料								2,806,520 円	
・使用料、敷地借上料外									
●備品購入費								6,040,470 円	
・庁用器具費（パッケージエアコン外）								990,000 円	
・器具費（全身化学防護服、iPad、iPhone一式外）								5,050,470 円	
									
パッケージエアコン					iPad、iPhone一式				



全身化学防護服



消防吏員用防火服

●負担金補助及び交付金	2,591,339 円
・ 協議会、防火委員会、消防長会外 負担金	
●その他	272,492 円
・ 報償費、交際費、原材料費	
●報酬	2,160,400 円
・ 会計年度任用職員報酬（1人分）	
●職員手当等	814,530 円
・ 会計年度任用職員手当等（1人分）	
●共済組合負担金	202,840 円
・ 会計年度任用職員共済組合負担金（1人分）	
●社会保険料	315,788 円

【緊急車両等維持管理事業】 5,152,383円 0円 0円 0円 5,152,383円
 消防車両の整備及び維持管理は、災害時に適切かつ迅速な対応を可能にするために不可欠であり、消防車両の点検ならびに整備を実施した。

●需用費	2,840,871 円
・ 修繕料	
●役務費	1,446,612 円
・ 手数料（タイヤ組替料外）	864,700 円
・ 保険料（自賠責保険、共済保険）	581,912 円
●公課費	864,900 円
・ 自動車重量税（15台）	

【消防職員派遣事業】 4,354,656円 0円 0円 0円 4,354,656円
 複雑多様化する災害に対応するため、高度な技能と知識を有する消防職員を養成することを目的として、県消防学校及び各種研修会に職員を派遣した。

●旅費	2,190,260 円
・ 県消防学校（延べ13人）	
●負担金補助及び交付金	2,164,396 円
・ 消防学校、消防大学校ほか 各種研修負担金	

					決算事項別明細書			P58		
大 事 業		30	防災・防犯		担当部署		消防総務課			
中 事 業		10	消防・防災対策の充実		予 算 科 目	会 計	01	一般会計		
小 事 業		25	非常備消防費			款	09	消防費		
事業開始年度			令和7年度			項	01	消防費		
事業進捗度			－			目	02	非常備消防費		
当 初 予 算 額			80,723,000 円		目 的	消防団員の資質向上と消防資機材の維持 管理等を行い、火災を予防し水害や地震 等から被害の軽減を図る。				
予 算 現 額			73,394,000 円							
決 算 額 A			71,464,741 円							
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円						
	地 方 債			0 円						
	そ の 他	諸収入外	15,248,690 円							
	一 般 財 源		56,216,051 円							
人件費コスト B		5.0人役	39,365,000 円		総事業費 A+B		110,829,741 円			
【事業名称】										
【消防団体制の構築事業】			66,015,908円		0円		0円		14,448,690円	51,567,218円
消防団は、災害現場における活動や地域住民への防災指導などを通じ、地域防災力の中枢を担う重要な組織である。近年、地震や豪雨などの自然災害が全国各地で頻発しており、地域住民が消防団に寄せる期待は一層高まっており、消防団の災害対応能力を向上させるべく、教育訓練の実施及び研修への派遣を実施した。										
●報酬										30,709,375 円
・ 消防団員報酬（592人）										22,370,375 円
・ 機械器具手入れ報酬（自動車43台）										903,000 円
・ 訓練出動報酬（延べ1005人）										3,015,000 円
・ 災害出動報酬（火災353人、警戒49人、行方不明搜索69人 延べ471人）										1,835,000 円
・ 火災予防警戒パトロール（春・秋火災予防週間）（延べ604人）										1,812,000 円
・ 操縦者等報酬（自動車43台）										774,000 円
●報償費										14,219,640 円
・ 消防団員退職報償金（32人）										14,052,000 円
・ 安来市消防団協力隊謝礼（11人）外										85,800 円
・ その他										81,840 円
●旅費										1,568,322 円
・ 費用弁償										1,557,632 円
・ 普通旅費										10,690 円
●需用費										2,585,322 円
・ 消耗品費										516,408 円
・ 燃料費										367,729 円
・ 被服費										340,230 円
・ その他（光熱水費、修繕費外）										1,360,955 円
●負担金補助及び交付金										16,200,932 円
・ 消防団員退職報償金掛金（667人）										12,806,400 円
・ 消防団員福祉共済掛金（590人）										1,768,500 円
・ 公務災害補償費共済掛金										1,397,017 円
・ 防火防災訓練災害補償費等共済掛金										37,000 円
・ その他										192,015 円
●その他（通信運搬費、手数料、敷地借上料外）										732,317 円

【消防団車両等維持管理事業】	4,634,833円	0円	0円	0円	4,634,833円
----------------	------------	----	----	----	------------

災害時に適切かつ迅速な対応を可能にするため、消防車両の点検ならびに整備を実施した。

●需用費	3,217,391	円
------	-----------	---

・修繕料

●役務費	791,842	円
------	---------	---

・手数料（リサイクル費用：島田1班）	9,440	円
--------------------	-------	---

・保険料（自賠責保険、共済保険）	782,402	円
------------------	---------	---

●公課費	625,600	円
------	---------	---

・自動車重量税（22台）

【消防団員用器具費購入事業】	814,000円	0円	0円	800,000円	14,000円
----------------	----------	----	----	----------	---------

消防団活動を実施する上で必要な防火衣を整備した。

●備品購入費	814,000	円
--------	---------	---

・器具費



消防団員用防火服

					決算事項別明細書			P58	
大事業		30	防災・防犯		担当部署		消防総務課		
中事業		10	消防・防災対策の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		30	常備消防施設費			款	09	消防費	
事業開始年度		令和7年度		項		01	消防費		
事業進捗度		－		目		03	消防施設費		
当 初 予 算 額			63,301,000 円		目的	消防施設及び設備の整備拡充を行うことにより、各種の災害に初動から迅速かつ効果的に対応し、被害の軽減を図る。			
予 算 現 額			289,252,000 円						
決 算 額 A			63,287,290 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債		過疎	59,800,000 円					
	そ の 他		0 円						
	一 般 財 源		3,487,290 円						
人件費コスト B		5.0人役	39,365,000 円		総事業費 A+B		102,652,290 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【消防庁舎維持管理事業】					11,807,290円	0円	9,900,000円	0円	1,907,290円
24時間常時出動体制を確保し、消防業務を円滑に遂行するため消防施設を適正に維持・管理し、災害時の適切かつ迅速な対応を可能にするため、消防施設の充実と業務効率を高める職場環境の改善を実施した。									
●需用費									
・修繕料（維持）								1,808,290 円	
●委託料									
・消防指令システム部分更新業務委託								9,999,000 円	
※翌年度繰越額 225,951,000円（委託料）									
県追加配分による過疎対策事業債を活用した事業であり、予算措置が令和7年度末となり令和7年度中の完了が困難なため。									
【機械器具購入事業】					51,480,000円	0円	49,900,000円	0円	1,580,000円
●備品購入費									
・消防ポンプ自動車								51,480,000 円	
									
消防ポンプ自動車（伯太分署）									

				決算事項別明細書			P58	
大事業		30	防災・防犯		担当部署		消防総務課	
中事業		10	消防・防災対策の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		35	非常備消防施設費			款	09	消防費
事業開始年度			令和7年度			項	01	消防費
事業進捗度			－			目	03	消防施設費
当初予算額			53,960,000 円		目的	消防団施設及び設備の整備拡充を図り、安全で安心な住みよい地域づくりを目指す。		
予算現額			47,310,000 円					
決算額 A			46,767,853 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		過疎外	40,800,000 円				
	その他		0 円					
	一般財源		5,967,853 円					
人件費コスト B		5.0人役	39,365,000 円		総事業費 A+B		86,132,853 円	
【事業名称】				事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【非常備消防体制の構築事業】				4,625,753円	0円	0円	0円	4,625,753円
更新計画に基づき老朽化した車両、資機材を整備し、各種災害への対応強化を実施した。								
●需用費							1,682,043 円	
・防火水槽外柵修理（2か所 下古市、加茂神社）							924,000 円	
・荒島分団東車庫引戸取替修繕							319,543 円	
・東比田ホース乾燥塔修繕							187,000 円	
・清水町地内防火水槽補修							191,000 円	
・その他							60,500 円	
								
防災水槽外柵修理（下古市）				防災水槽外柵修理（加茂神社）				
●役務費							469,810 円	
・防火水槽看板設置							194,810 円	
・防火水槽堆積土撤去							275,000 円	
●工事請負費							2,424,400 円	
・比田防災拠点施設ヘリポートフェンス設置工事							1,287,000 円	
・ホース乾燥塔撤去工事（下山佐、安田関）							1,137,400 円	
								
比田防災拠点施設ヘリポートフェンス設置工事（施工後）								
●材料費							49,500 円	

【消防団車両等整備事業】	7,315,000円	0円	6,700,000円	0円	615,000円
--------------	------------	----	------------	----	----------

●備品購入費

- | | |
|----------------------|-------------|
| ・ 小型動力ポンプ付軽積載車（島田分団） | 7,315,000 円 |
|----------------------|-------------|



更新車両

【消防団拠点施設整備事業】	29,026,800円	0円	29,000,000円	0円	26,800円
---------------	-------------	----	-------------	----	---------

旧比田分駐所解体工事を行い、既存の駐車場とともに舗装整備した。また、隣接する交流センターのスロープ改修を実施した。

- | | |
|------|-------------|
| ●委託料 | 1,155,000 円 |
|------|-------------|

- | | |
|-------------------------|--|
| ・ 比田交流センター駐車場整備工事監理業務委託 | |
|-------------------------|--|

- | | |
|--------|--------------|
| ●工事請負費 | 27,871,800 円 |
|--------|--------------|

- | | |
|-------------------|--|
| ・ 比田交流センター駐車場整備工事 | |
|-------------------|--|



完成写真

【消火栓整備事業】	5,800,300円	0円	5,100,000円	0円	700,300円
-----------	------------	----	------------	----	----------

安来市内における消火体制の充実を図るため消火栓整備を実施した。

- | | |
|-------------|-------------|
| ●負担金補助及び交付金 | 5,800,300 円 |
|-------------|-------------|

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| ・ 消火栓新設工事負担金（4カ所 飯島町1カ所、宮内町3カ所） | 5,154,700 円 |
|---------------------------------|-------------|

- | | |
|--------------|-----------|
| ・ 消火栓修繕工事負担金 | 645,600 円 |
|--------------|-----------|

					決算事項別明細書			P59	
大事業		30	防災・防犯		担当部署		消防総務課		
中事業		10	消防・防災対策の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		40	水防費			款	09	消防費	
事業開始年度			令和7年度			項	01	消防費	
事業進捗度			－			目	04	水防費	
当 初 予 算 額			860,000 円		目的	災害（洪水・高潮等）による被害を未然に防止し、市民の生命・財産を守り、安全で安心な地域づくりを目指すもの。			
予 算 現 額			260,000 円						
決 算 額 A			205,040 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			205,040 円					
人件費コスト B		2.0人役	15,746,000 円		総事業費 A+B		15,951,040 円		
【事業名称】									
事業費		国・県支出金		地方債		その他		一般財源	
【水防活動事業】		205,040円		0円		0円		0円 205,040円	
災害発生に備え、水防倉庫の維持管理及び備蓄資機材の整備を行い、土のう袋などの資機材を購入した。									
●需用費							193,600 円		
・ 消耗品費（ブルーシート、土のう袋ほか）									
●原材料費							11,440 円		
・ 材料費（土のう用砂）									